株式会社ダイヤモンドダイニング

2012年2月期　決算説明資料

２０１２年４月１８日
（証券コード：３０７３）

Ⅰ.	2012年2月期 業績概要	・・・・ 3
Ⅱ.	2012年2月期 出店状況	・・・・13
Ⅲ.	2013年2月期 計画	・・・・19
Ⅳ.	2013年2月期 業績予想	・・・・31
Ⅴ.	2012年2月期 第4四半期トピックス	・・・・36
Ⅵ.	参考資料	・・・・39

Diamond Dining Group

2012年2月期 連結業績

- 売上高は計画比0.9％未達
- 営業利益・経常利益は計画比25％超過

2012年2月期 トピックス

- バグースが第２四半期からグループ入り
- 海外進出の第一歩として第３四半期に
  ハワイの日本食レストランを１店舗取得

2013年2月期　連結業績予想

- 過去最高売上高、過去最高益を見込む

※「計画」は平成23年7月15日公表の「業績予想」（連結業績）。次ページ以降同様。

Ⅰ．2012年2月期 業績概要

2012年2月期　連結業績

（単位：百万円）

	2011年2月期		2012年2月期							
	実績 ①	構成比	計画 ②	構成比	実績 ③	構成比	計画比（③-②）		前期比（③-①）	
							金額	計画比率	金額	増減率
売上高	17,398	100.0%	23,442	100.0%	23,234	100.0%	△207	△0.9%	＋5,836	＋33.5%
売上原価	3,250	25.7%	5,680	24.2%	5,487	23.6%	△193	△3.4%	＋1,012	＋22.6%
売上総利益	12,923	74.3%	17,761	75.8%	17,747	76.4%	△14	△0.1%	＋4,823	＋37.3%
販管費	12,136	69.8%	17,048	72.7%	16,856	72.5%	△192	△1.1%	＋4,720	＋38.9%
営業利益	786	4.5%	712	3.0%	890	3.8%	＋178	＋25.0%	＋103	＋13.2%
経常利益	881	5.1%	780	3.3%	977	4.2%	＋197	＋25.3%	＋96	＋11.0%
当期純利益	400	2.3%	314	1.3%	173	0.7%	△139	△44.5%	△226	△56.6%
新規出店数		35		8		6		△2		△29

※ 2012年２月期の「新規出店数」の数値は、平成23年６月１日付で取得した株式会社バグース及び平成23年11月１日（現地時間）付で取得した Dream Dining Honolulu LLCによる店舗増加分を除く数値。 ※ Dream Dining Honolulu LLCの損益業績は当第４四半期から反映。

2012年2月期 連結PL① （計画比）

（単位：百万円、％）

	2012年2月期（計画）		2012年2月期（実績）			
	計画	売上高構成比	実績	売上高構成比	計画比（額）	計画比（率）
売上高	23,442	100.0%	23,234	100.0%	△207	△0.9%
売上原価	5,680	24.2%	5,487	23.6%	△193	△3.4%
売上総利益	17,761	75.8%	17,747	76.4%	△14	△0.1%
販管費	17,048	72.7%	16,856	72.5%	△192	△1.1%
営業利益	712	3.0%	890	3.8%	＋178	＋25.0%
経常利益	780	3.3%	977	4.2%	＋197	＋25.3%
当期純利益	314	1.3%	173	0.7%	△139	△44.5%

※第2四半期から株式会社バグース、第4四半期から海外子会社を連結開始

《補足説明》

✓ 売上高　△0.9％（対計画比）
第4四半期（12月－2月）は、12月の忘年会商戦が好調であったこと、1月、2月も堅調を維持したことから、計画を上回り推移したが、震災の影響等で第3四半期累計までの対計画比が△1.4%と苦戦したため、計画未達に終わる。

✓ 売上総利益　△0.1％（対計画比）
売上高未達分を、売上原価の抑制でカバーし、第4四半期累計の対計画比は△0.1％まで改善（第3四半期累計までの対計画比は△0.7％）。構成比も対計画比0.6ポイント改善。

✓ 販管費　△1.1％（対計画比）
店舗での人員配置精度向上、グループ全社員のコスト削減意識徹底により、人件費・消耗品費を中心に販管費削減図り、計画を下回る。

✓ 営業利益及び経常利益　+25.0％及び+25.3％（対計画比）
売上総利益の未達を販管費抑制でカバーし、計画比増益達成。特にシークレットテーブル、バグースの計画比上振れが貢献。

✓ 当期利益　△44.5％（対計画比）
閉店店舗等の減損損失310百万円（対計画比+200百万円）計上したこと等により計画を下回る。

2012年2月期 連結PL②（前期比）

（単位：百万円、％）

	2011年2月期		2012年2月期			
	実績	売上高構成比	実績	売上高構成比	増減額	増減率
売上高	17,398	100.0%	23,234	100.0%	＋5,836	＋33.5%
売上原価	3,250	25.7%	5,487	23.6%	＋1,012	＋22.6%
売上総利益	12,923	74.3%	17,747	76.4%	＋4,823	＋37.3%
販管費	12,136	69.8%	16,856	72.5%	＋4,720	＋38.9%
営業利益	786	4.5%	890	3.8%	＋103	＋13.2%
経常利益	881	5.1%	977	4.2%	＋96	＋11.0%
当期純利益	400	2.3%	173	0.7%	△226	△56.6%

※第2四半期から株式会社バグース、第4四半期から海外子会社を連結開始

《補足説明》

✓ 売上高　　増減率　＋33.5％
バグース（54店舗）のグループ入りが寄与し、増減率＋33.5％となる。バグースを除く通期の既存店売上高は昨年対比90.3％（連結ベース）となり、第3四半期累計の既存店売上高昨年対比87.1％（連結ベース）から3.2 point の改善となる。（第4四半期（12月－2月） 99.2％）

✓ 売上原価　構成比　△2.1 point
原価率の低いバグースのグループ入りが寄与したことによる。バグースを除く原価率は26.0％（0.3 pointの構成比上昇）。

✓ 販管費　　構成比　＋2.7 point
震災の影響による売上高減少が家賃等の固定費率の上昇に繋がったもの。バグースを除く販管費率では70.2％（0.4pointの構成比上昇）。

✓ 営業利益及び経常利益　　増減率　+13.2％及び+11.0％
バグースグループ入りが寄与し、二桁増益。利益率低下は第１四半期の震災の影響大（第2－第4四半期累計の営業利益率 5.1％）。

✓ 当期利益　　増減率　△56.6％
通期で閉店店舗等の減損損失310百万円計上（前年同期比 +216百万円）、資産除去債務会計適用の影響額120百万円計上（前期なし）、及び、法人税等合計370百万円（前年同期比 +31百万円）計上により、当期純利益は2011年2月期を下回る。

2012年2月期 セグメント情報（前年比）

（単位：百万円、％）

	2011年2月期		2012年2月期					
	飲食事業	セグメント構成比	飲食事業（前年同期増減率）	セグメント構成比	アミューズメント事業（前年同期増減率）	セグメント構成比	合計（前年同期増減率）	セグメント構成比
売上高	17,398	100.0%	18,287（+5.1%）	79.9%	4,947（ー）	20.1%	23,234（+33.5%）	100.0%
セグメント利益	1,881	100.0%	1,775（△5.6%）	74.9%	541（ー）	25.1%	2,317（+23.1%）	100.0%

※1. バグースの連結化に伴い第2四半期より、「飲食事業」単一セグメントから「飲食事業」及び「アミューズメント事業」の2セグメントへ変更。

※2. セグメント利益の「合計」は、各報告セグメントに配分していない間接部門費用である調整額△1,426百万円合算前の数値。表の合計と合算するとセグメント利益は890百万円。

2012年2月期 第4四半期連結PL（前年同期比）

（単位：百万円、％）

	2011年2月期 4Q（12月～2月）		2012年2月期 4Q（12月～2月）			
	実績	売上高構成比	実績	売上高構成比	前年同期増減額	前年同期増減率
売上高	4,831	100.0%	6,877	100.0%	+2,045	+42.3%
売上原価	1,224	25.3%	1,580	23.0%	+355	+29.1%
売上総利益	3,607	74.7%	5,296	77.0%	+1,689	+46.8%
販管費	3,179	65.8%	4,650	67.6%	+1,471	+46.3%
営業利益	427	8.8%	645	9.4%	+217	+51.0%
経常利益	456	9.4%	669	9.7%	+212	+46.6%
当期純利益	189	3.9%	108	1.6%	△80	△42.7%

《補足説明》

- ✓ 売上高　　増減率　+42.3%
  バグースのグループ入りが寄与し、大幅な増収となる。バグースを除く当第4四半期（12-2月）の既存店売上高昨年対比は、99.2% となる。
- ✓ 売上原価　　構成比　△2.3 point
  原価率の低いバグースのグループ入りが寄与したことによる構成比低下となる。バグースを除く原価率は25.6%。
- ✓ 販管費　　構成比　+1.8 point
  旧ダイヤモンドダイニンググループに比し家賃をはじめとする諸経費の構成比が高いバグースの加入による構成比の上昇。
  バグースを除く構成比は（連結ベース）64.4%となり、1.4 pointの改善となる。
- ✓ 営業利益及び経常利益　　増減率　+51.0%及び+46.6%
  12月が好調に推移したこと、バグース分上乗せ等により、前年同月実績を上回る。（バグースを除く連結ベースにおいても前年同月を上回る。）
- ✓ 当期利益　　増減率　△42.7%
  当第4四半期にて減損損失171百万円（前年同期比 +102百万円）、法人税等合計370百万円（前年同期比 +204百万円）等の
  計上により、前年同期を下回る。

事業サマリー

≪ 2012年2月期（2011年3月～2012年2月）の当社グループ事業概況 ≫

- ✓ 震災発生により、売上高は一時激減したが、月を追う毎に回復し、4Q既存店前年比99.2%まで回復。
- ✓ 第2四半期からグループ入りした（株）バグースが収益性改善により連結営業利益増加に貢献。
- ✓ 新規出店は新業態をGMで6店舗。業態変更はグループ計18店舗実施、閉店13店舗。

《 店舗数：224店舗 》

㈱ダイヤモンドダイニング

- ✓ 既存店売上高前年対比89.3%（前期実績：88.9%）。 店舗営業利益率9.8%（前期実績：10.4%）
- ✓ 3月既存店売上高は56.8%となる。6月から回復基調となり、10月迄横ばい状態が続いたが4Qは99.3%まで回復。10店舗の閉店・8店舗のグループ内移管譲渡を実施。売上の減少による営業減益及び特別損失により当期純損失となる。

㈱サンプール

- ✓ 既存店売上高前年対比96.8%（前期実績：85.0%）。店舗営業利益率17.3%（前期実績：15.5 %）
- ✓ 月を追うごとに売上高が回復し、既存店売上高前年対比は下半期100%超となる。のれん償却前損益は黒字となる。

㈱シークレットテーブル

- ✓ 既存店売上高前年対比93.0%（前期実績：93.0%）。店舗営業利益率10.0%（前年同四半期実績：10.6%）
- ✓ 既存店売上高前年対比は第2四半期から回復し、4Qは100%超となる。定期借家契約満了により、1店舗閉店を実施。既存店売上高の回復基調による売上総利益の増加により、企業営業損益は計画を大きく超過する黒字となる。

㈱ゴールデンマジック

- ✓ 既存店売上高前年対比83.7%（GMプロパー 86.9%）。店舗営業利益率9.2%（GMプロパー 12.3%）
- ✓ 既存店売上高前年対比は90%を下回り推移したが、4Qに90%台に回復。6店舗の新規出店（計画比2店舗未達）、8店舗のグループ内店舗譲受を実施。3Qより業態ポートフォリオの「○金」・「熱中屋」に集約化を開始し、当期純利益は黒字確保となる。

㈱バグース

- ✓ 売上高計画比99.9%。店舗営業利益率11.8%
- ✓ 第2四半期からグループ入り。売上高はほぼ計画通りの堅調な推移となる。売上原価率は16.5%とグループ各社より大幅に低く、利益面では売上総利益＞販管費となり、営業利益は計画を超過となる。

※既存店・・・開店から13ヶ月以上経過した店舗（業態変更店舗を除く） ※GMプロパー・・・今期初実施のDDからの譲受店舗を除くGM独自出店分

2012年2月期 連結売上高　企業別　構成比

✓ BGの連結化でDDの構成比が50％を下回り、連単倍率が拡大

	2012年2月期				2011年2月期		
企業名	売上高（百万円）	対前年同期増減率（％）	連結売上高構成比（％）	期末店舗数（店）※（）は前年同期増減数	売上高（百万円）	連結売上高構成比（％）	期末店舗数（店）
DD	9,237	△4.5%	39.8%	92（−17）	9,675	55.6%	109
SP	541	△4.6%	2.3%	5（± 0）	568	3.3%	5
ST	5,528	△5.9%	23.8%	32（− 1）	5,877	33.8%	33
GM	2,002	+56.7%	8.6%	40（+12）	1,277	7.3%	28
BG	5,869	−	25.3%	54（+54）	—	−	−
DDH	55	−	0.2%	1（+ 1）	—	−	−
連結	23,234	+33.5%	100.0%	224(+49)	17,398	100.0%	175

※DD=㈱ダイヤモンドダイニング、SP=㈱サンプール、ST=㈱シークレットテーブル、GM=㈱ゴールデンマジック、BG=㈱バグース、DDH= Dream Dining Honolulu LLC

※Dream Dining Honolulu LLCの損益業績は当第４四半期から反映

2012年2月期 連結BS（前期末増減）

（単位：百万円）

		2011年2月期	2012年2月期	増減
流動資産		2,077	3,593	+1,515
固定資産	有形	2,833	3,199	+365
	無形	132	633	+500
	投資他	3,406	4,743	+1,337
固定資産合計		6,372	8,576	+2,203
資産合計		8,450	12,170	+3,719

	2011年2月期	2012年2月期	増減
流動負債	3,119	4,835	+1,715
固定負債	2,650	4,538	+1,888
負債合計	5,770	9,374	+3,603
資本金	502	502	－
資本剰余金	492	492	－
利益剰余金	1,688	1,801	+113
自己株式	△2	△2	－
評価・換算差額等	－	3	+3
純資産合計	2,679	2,796	+117
負債純資産合計	8,450	12,170	+3,719

《補足説明》

- ✓ 流動資産 ： 現金及び預金残高の増加に伴う流動資産の増加
- ✓ 固定資産 ： バグースの連結化に伴う固定資産の増加

- ✓ 流動負債 ： バグースの連結化による同社分有利子負債1,134百万円増加に伴う流動負債の増加
- ✓ 固定負債 ： バグースの連結化による同社分有利子負債1,020百万円増加、バグース株式取得のための長期借入金1,150百万円増加及び資産除去債務分270百万円に伴う固定負債の増加
- ✓ 純資産 ： 当期純利益173百万円計上＞配当金60百万円実施による増加

2012年2月期 連結CF （前年同期比）

（単位：百万円）

	2011年2月期	2012年2月期	主な内訳 ※( )内は2011年2月期数値
営業キャッシュ・フロー	210	1,768	税金等調整前四半期純利益543（740）、法人税等の支払額△378（△666）、減価償却費834（555）、のれん償却117（45）、負ののれん償却△121（△121）、減損損失310（94）、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額120（－）、その他の増減 342（401）
投資キャッシュ・フロー	△1,049	△465	有形固定資産の取得による支出△304（△496）、連結範囲の変更を伴う子会社株式及び子会社持分の取得による支出△360（－）、差入保証金の差入による支出△68（△453）
FCF（フリー・キャッシュ・フロー）※	△838	1,302	－
財務キャッシュ・フロー	△364	△158	短期借入金の純増減41（30）、長期借入による収入2,000（800）、長期借入金の返済による支出△1,866（△1,032）、社債の償還による支出 △120（－）、配当金の支払△60（△58）
現金同等物に係る換算差額	－	3	－
現金同等物の増加額（△減少額）	△ 1,202	1,147	－
期首現金同等物残高	2,334	1,132	－
期末現金同等物残高	1,132	2,279	－

《補足説明》

※FCF（フリー・キャッシュ・フロー）＝営業キャッシュ・フロー＋投資キャッシュ・フロー

✓ 営業キャッシュ・フロー
税金等調整前当期純利益の計上に加え、減価償却費・資産除去債務の影響額等の非資金項目が法人税等の支払い等のキャッシュ・アウトを上回ったこと等により、営業キャッシュ・フローは前期比大幅プラスに。

✓ 投資キャッシュ・フロー
株式会社バグースの株式取得ならびにDream Dining Honolulu LLCの持分取得及び新規出店等に伴う有形固定資産の取得等により、投資キャッシュ・フローはマイナスに。

✓ 財務キャッシュ・フロー
借入金返済・社債償還が同収入を上回ったこと等により、財務キャッシュ・フローはマイナスに。

II. 2012年2月期 出店状況

2012年2月期　出店等状況一覧

※DD=㈱ダイヤモンドダイニング、ST=㈱シークレットテーブル、SP=㈱サンプール、GM=㈱ゴールデンマジック、BG=㈱バグース、DDH=Dream Dining Honolulu LLC

	2010年2月期				2011年2月期				2012年2月期					
	新規出店	業態変更	閉店	期末	新規出店	業態変更	閉店	期末	新規出店	業態変更	うち業変による増減	閉店又は売却	移管 ※5	累計店舗数
DD	15	5	0	90	19	2	0	109	0	6	+1	10 ※6	△8 ※5	92
SP	0	0	0	5	0	2	0	5	0	0	–	0	0	5
ST	(8) ※1	3	1 ※2	32	1	2	0	33	0	1	–	1 ※2	0	32
GM	14	0	0	14	15	2 ※3	0	28 ※4	6 ※7	9	△1	1 ※8	+8 ※5	40
BG	–	–	–	–	–	–	–	–	(54) ※1	2	+1	1 ※9	0	54
DDH	–	–	–	–	–	–	–	–	(1) ※1	0	–	0	0	1
連結	29	8	1	141	35	8	0	175 ※4	6	18	1	13	(8)	224

※1　株式取得、事業譲受による増加店舗。※2　定期借家契約満了に伴う閉店。※3　2店舗2業態を1店舗1業態へ統合し変更。
※4　GM、連結ともに「※3」の結果、2010年2月期末店舗数+2011年2月期新規出店数+2011年2月期業態変更による店舗数△1　※5　グループ内（△はグループ内譲渡、+はグループ内譲受）
※6　4月閉店済:「Dear MARBLE」・「もつ陣」、9月閉店済:「Princess Heart」・「泡沫の恋」・「サムライバール　Gachi」・「ホルモン　肉屋 山本商店」、10月閉店済:「蔵仕込み 夢膳」、
12月閉店済:「龍馬の空」・「土佐　海賊丸」・「銀座　若旦那　龍馬邸」
※7　計画は8店舗4Qにおいて2店舗未達。　※8　2月閉店済:「大河の舞」　※9　12月閉店済:「BANE BAGUS 赤坂店」

2012年2月期　出店状況　－ GM －

物件を厳選し、6店舗の新規出店を実施

【新規出店】 ※計画は8店舗

37	38	39	40	41	42	43	44
BISTRO Ushibenkei	牛弁慶	かに地獄	やきとり 金	やきとり 金	わら焼き 軍鶏六	未出店	未出店
4月1日オープン	4月1日オープン	4月1日	8月9日オープン	8月16日オープン	10月3日オープン		
BISTROUshibenkei 東京都港区 （田町）	牛弁慶 東京都港区 （田町）	かに地獄 東京都港区 （田町）	やきとり ○金 東京都中央区 （八重洲）	やきとり ○金 東京都港区 （新橋）	わら焼き 軍鶏六 埼玉県越谷市 （越谷レイクタウン）		
1Q（3店舗）			2Q（2店舗）		3Q（1店舗）	4Q（出店なし）	

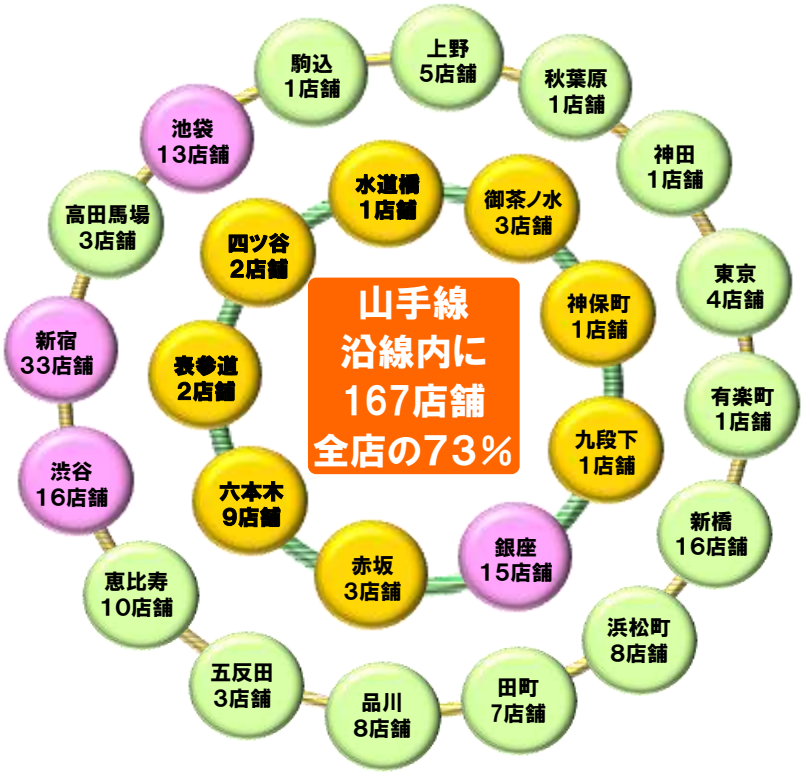
【譲受】 Diamond Dining ⇒ GOLDEN MAGIC

29	30	31	32	33	34	35	36
風鈴音色	大河の舞	もつ次郎	九州屋	FURACHI BAR & LOUNGE	ミンナノウタ♪	あげ坊主	丸投げ屋
3月1日譲受	3月1日譲受	3月1日譲受	3月1日譲受	3月22日譲受	3月22日譲受	3月22日譲受	3月22日譲受
風鈴音色 新宿三丁目 東京都新宿区 （新宿）	大河の舞 新宿三丁目 東京都新宿区 （新宿）	もつ次郎 新宿三丁目 東京都新宿区 （新宿）	九州屋 新宿三丁目 東京都新宿区 （新宿）	FURACHI 渋谷区 東京都渋谷区恵比寿 （恵比寿）	ミンナノウタ 恵比寿 東京都渋谷区恵比寿 （恵比寿）	あげ坊主 恵比寿 東京都渋谷区南恵比寿 （恵比寿）	丸投げ屋 渋谷区 東京都渋谷区南恵比寿 （恵比寿）
1Q（8店舗）							

出店エリア　-連結ベースー

同一エリアへのドミナント出店

集客力の高い主要ターミナル駅（銀座、新宿、渋谷、池袋等）及び山手線沿線内主要駅へドミナント出店



【出店地域】（2012年2月末現在）

新宿	33店舗	池袋	13店舗
渋谷	16店舗	高田馬場	3店舗
恵比寿	10店舗	駒込	1店舗
五反田	3店舗	銀座	15店舗
品川	8店舗	赤坂	3店舗
田町	7店舗	六本木	9店舗
浜松町	8店舗	神保町	1店舗
新橋	16店舗	御茶ノ水	3店舗
有楽町	1店舗	水道橋	1店舗
東京	4店舗	九段下	1店舗
神田	1店舗	四ツ谷	2店舗
秋葉原	1店舗	表参道	2店舗
上野	5店舗	—	—

人材・設備・食材・情報・販促・集客の共有化

2012年2月期　リニューアル店舗（1/2）－上期8店舗－

収益低減、業態の陳腐化等の店舗に対応し、収益改善を図る

企業名	店名	コンセプト	客単価	リニューアルオープン
Diamond Dining	土佐ジロー	土佐を代表する祭り“よさこい”をコンセプトとした空間で串焼きやお鍋などの地鳥料理をお楽しみ頂けます。	3,800円	4/12（1Q）
	とりぎん	厳選された旨味のある牛・豚・鶏、せいろ蒸しを。美しく幻想的な藤棚に囲まれた空間でお楽しみ頂けます。	4,300円	5/10（1Q）
	龍馬の空	龍馬ゆかりの地の郷土料理をはじめ串を剣に見立てた「幕末剣術串焼き」等のお料理をお楽しみ頂けます。	3,600円	※6/1（2Q）
	しのばず屋	切麦庵特製うどんすき「絹の飛沫うどん」を焼酎などとごいっしょにお楽しみ頂けます。	4,000円	8/24（2Q）
SECRET TABLE	だいぶつこころ	ころころとした巨大大仏が鎮座する和風テーマパーク風の空間で、遊び心ある本格和食を提供しております。	3,500円	8/24（2Q）
GOLDEN MAGIC	あげ坊主	工事現場の跡地をコンセプトとした空間の30種類以上の“くし揚げ”が看板メニューの大衆居酒屋	2,000円	3/22（1Q）
	丸投げ屋	香川発祥の『骨付き鶏』とヘルシーかつスタミナ満天の『鉄板鍋』が自慢の豪快大衆居酒屋	3,500円	3/22（1Q）
BAGUS 株式会社バグース	鍋七	6時間かけて作る濃厚鶏出汁や椎茸からじっくり引き出すしゃぶ汁などさまざまな鍋をお楽しみ頂けます。	2,800円	※6/18（2Q）

店名	コンセプト	客単価
長治	日本三大地鶏である「比内地鶏」「薩摩軍鶏」「名古屋コーチン」をメインに提供した地鶏専門料理店です。	4,000円
すきやき次郎	最高級の「黒毛和牛」を自家製の割り下と雪泡たまごでお召し上がり頂ける「すき焼き」専門料理店です。	5,000円
博多一幸舎	和を基調とした落ち着きのある空間で、鉄板餃子やもつ鍋など博多を中心とした九州郷土料理をお楽しみ頂けます。	3,500円
鳥福	濃厚な白濁スープの「水炊き」や備長炭で丁寧に焼き上げる「炭火串焼き」など鶏料理をお楽しみ頂けます。	3,500円
Fat Buddha Tokyo	和食をベースに、中華、東南アジアなど各国のテイストを取り入れた創作「和アジアン料理」をお楽しみ頂けます。	3,200円
BISTRO Ushibenkei	約50種類のワインと牛弁慶の上質食材を格安で楽しめるビストロ	2,500円
牛弁慶	最高ランクの国産黒毛和牛を使ったオリジナルの“牛鍋”と“舌焼”が自慢の割烹料理店	4,000円
Comodo cafe & diner	和と洋が混在する新しい形のカフェ＆レストランとなっております。	2,200円

※店内分割し、リニューアル

2012年2月期　リニューアル店舗（2/2）－下期10店舗－

企業名	店名	コンセプト	客単価	リニューアルオープン	店名	コンセプト	客単価
Diamond Dining	たん平太	戦後の銀座の写真が壁を彩り、シックな雰囲気の空間でさまざまな牛たん料理をご堪能いただけます。	2,000円	12/1（4Q）	ハタハタ屋彩	「ハタハタ料理」や「だまこ鍋」の秋田郷土料理を厳選した秋田産の日本酒などと一緒にご堪能いただけます。	4,000円
	夜鳴き鶏	七輪の炭火焼きをはじめ、「奥久慈しゃも」料理を中心にご用意する地鶏専門店	3,800円	2/1（4Q）	ハタハタ屋彩	「ハタハタ料理」や「だまこ鍋」の秋田郷土料理を厳選した秋田産の日本酒などと一緒にご堪能いただけます。	4,000円
GOLDEN MAGIC	九州熱中屋（新御茶ノ水）	「九州にある美味しい居酒屋が東京上陸！」をコンセプトに九州の美味しい料理を集めた大衆酒場です。	4,000円	11/21(3Q)	やきとり金	国産鶏肉を使用した約30種類のやきとりと串焼きが全て60円（税込63円）均一の居酒屋	2,200円
	牛弁慶（新宿3丁目）	最高ランクの国産和牛使用の牛鍋と牛タンの店	4,500円	11/22(3Q)	九州熱中屋	「九州にある美味しい居酒屋が東京上陸！」をコンセプトに九州の美味しい料理を集めた大衆酒場です。	4,000円
	牛弁慶（新橋 赤煉瓦通り）	最高ランクの国産和牛使用の牛鍋と牛タンの店	4,500円	※11/24(3Q)	九州熱中屋	「九州にある美味しい居酒屋が東京上陸！」をコンセプトに九州の美味しい料理を集めた大衆酒場です。	4,000円
	BISTRO Ushibenkei（新橋 赤煉瓦通り）	50種類のワインと牛弁慶の上質食材を格安で楽しめる本格派ビストロ	2,500円				
	もつ処	博多の夜を再現した空間で、博多名物のもつ鍋をご堪能いただけます。	3,300円	11/28（3Q）	やきとり金	国産鶏肉を使用した約30種類のやきとりと串焼きが全て60円（税込63円）均一の居酒屋	2,200円
	牛弁慶（恵比寿）	最高ランクの国産和牛使用の牛鍋と牛タンの店	4,000円	2/14(4Q)	九州熱中屋	「九州にある美味しい居酒屋が東京上陸！」をコンセプトに九州の美味しい料理を集めた大衆酒場です。	4,000円
	牛弁慶（神保町）	最高ランクの国産和牛使用の牛鍋と牛タンの店	4,500円	2/21(4Q)	九州熱中屋	「九州にある美味しい居酒屋が東京上陸！」をコンセプトに九州の美味しい料理を集めた大衆酒場です。	4,000円
BAGUS		ホテルのような上質空間でカラオケ、シュミレーションゴルフ、美味しいダイニングが楽しめるプレイスポット。	3,500円	10/28(3Q)	BAGUS（池袋　ANNEX）	シミュレーションゴルフ、最新鋭ダーツ、そしてテーブルテニスが楽しめる複合アミューズメント店舗。	2,800円

※2店舗2業態を1店舗1業態へ統合

Ⅲ. 2013年2月期　計画

2013年2月期の店舗展開方針

▶ 新規出店

- DD ：5店舗（原則既存の高収益業態を居抜きで出店）
- GM：6店舗（「やきとり〇金」・「熱中屋」業態のみ出店） ※ 別途、ライセンス加盟計画数15店舗
- BG ：1店舗（ゴルフシミュレーション活用したゴルフスクール事業開始予定）
- 連結：合計 12店舗

▶ 業態変更

- DD：8店舗（収益力低下店舗を原則既存の高収益業態に変更予定）
  ※ 3月において2店舗実施済み
- ST ：2店舗（GM 及び SPから各1店舗、計2店舗譲受後に業態変更予定）
- GM：現時点で実施計画はないが、低収益店舗は随時、「〇金」・「熱中屋」への業態変更を検討・実施予定。（2012年2月期において「〇金」・「熱中屋」に計6店舗業態変更済み）

▶ 閉店

- DD：2店舗（定期借家契約満了のため閉店）
- ST：2店舗（同上）
- BG：2店舗（店舗マネジメント効率化のため）
- 連結：合計6店舗 ※ 6店舗全て2012年2月期に減損処理済み

（注） DD=㈱ダイヤモンドダイニング、SP=㈱サンプール、ST=㈱シークレットテーブル、GM=㈱ゴールデンマジック、BG=㈱バグース

新規出店・業態変更等計画　-【一覧】-

※DD=㈱ダイヤモンドダイニング、ST=㈱シークレットテーブル、SP=㈱サンプール、GM=㈱ゴールデンマジック、BG=㈱バグース、DDH=Dream Dining Honolulu LLC

	2011年2月期				2012年2月期						2013年2月期（2012年4月13日時点 計画）					
	新規出店	業態変更	閉店	期末	新規出店	業態変更	うち業変による増減	閉店又は売却	移管※5	累計店舗数	新規出店	業態変更	うち業変による増減	閉店又は売却	移管※5	累計店舗数
DD	19	2	0	109	0	6	+1	10	△8 ※3	92	5	8 ※4	△1	2 ※2	0	94
SP	0	2	0	5	0	0	-	0	0	5	0	0	-	0	△1 ※3	4
ST	1	2	0	33	0	1	-	1 ※2	0	32	0	2 ※4	-	2 ※2	+2 ※3	32
GM	15	2	0	28	6	9	△1	1	+8 ※3	40	6	0	-	0	△1 ※3	45
BG	-	-	-	-	(54) ※1	2	+1	1	0	54	1	0	-	2	0	53
DDH	-	-	-	-	(1) ※1	0	-	0	0	1	0	0	-	0	0	1
連結	35	8	0	175 ※4	6	18	1	13	(8)	224	12	10	△1	6	(2)	229

※1　株式取得、事業譲受による増加店舗。※2　定期借家契約満了に伴う閉店。
※3　グループ内（△はグループ内譲渡、+はグループ内譲受）
※4　業態変更8店舗のうち2店舗は2012年4月13日時点において実施済み。
※5　グループ内移管後に2店舗業態変更。

2013年2月期(＝今期)の取り組み [総覧]

『世界一のエンターテイメント外食企業グループ』へ向けた基盤強化

集客力向上

◆ マルチブランド戦略へ組織変更実施
- ✓ DD・GMの営業本部をエリア制からブランド制へと再編

◆ ブランディング
- ✓ ブランド制へ移行し、店舗マネジメント力強化・収益力向上を加速化
- ✓ GMは出店・業態を「○金」「熱中屋」に集約化

◆ マーケティング
- ✓ 媒体掲載費のROI最大化及び最適化
- ✓ 予約システムの導入
- ✓ 顧客データベースを作成し、カテゴリー別にメール等の販促による、リピート率の向上
- ✓ グループ間店舗での顧客の回遊促進
- ✓ 集客力の高いメディアへの露出・掲載を図る戦略的PRの促進
- ✓ 法人営業の強化による新規顧客の獲得

コスト削減

◆ コスト削減
- ✓ 物流センターを活用した物流インフラの構築による商品単価の削減
- ✓ 仕入先の再精査・集約を行いグループとしてボリュームディスカウント交渉
- ✓ 特別チームを編成し、賃料減額交渉
- ✓ 外部業者等の活用による水光熱費削減

投資効果最大化

◆ 店舗収益・投資効果最大化
- ✓ ROIを指標に投資効率の高い案件から優先的に投資予算配分
- ✓低収益店舗を高収益業態へと業態変更
- ✓ 既存高収益業態を居抜きでの出店再開

◆ 経営資源の選択と集中、再配分
- ✓ GM・SP → STへ2店舗移管(新宿)

新規事業・海外展開

◆ GM
- ✓「○金」業態のライセンス事業展開開始

◆ BG
- ✓ ゴルフスクール事業開始予定

◆ DDI & DDH
- ✓ ハワイでの追加出店、アメリカ本土への進出を目指し、マーケティング本格化

本部主導

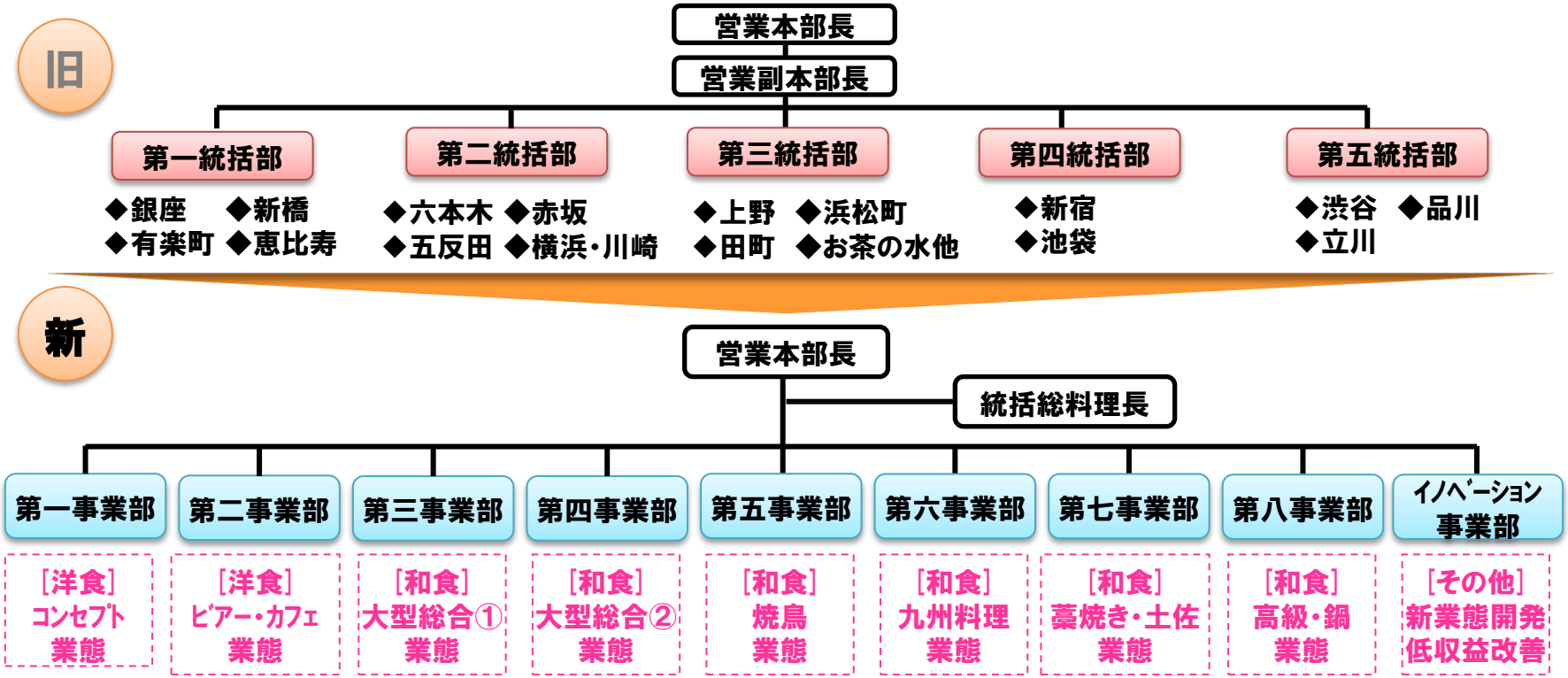
◆ 本部再編による基盤強化
- ✓ 本社機能を3本部制から4本部制へ再編
- ✓ 更に、社長室・エンターテイメント企画室・商品管理室を新設。

◆ 衛生管理体制の強化・徹底
- ✓ 外部専門家による検査・監視体制の強化
- ✓ 衛生講習による店舗衛生管理意識向上
- ✓ 社内衛生管理担当者の任命による社内衛生監査機能の強化
- ✓ 新人事制度への店舗衛生管理評価導入

グループの高収益体質化、グループ経営力強化

今期の取り組み（1/8） -集客力向上① DDブランド制へ-

『エリア制』から『ブランド制』へ



＜ポイント＞～各事業部共通～

- 10店舗前後をマネジメント。1事業部（1ブランド）で20店舗前後をマネジメント可能な体制へ。
- 高収益のベンチマーク店舗を設定し、各事業部毎のブランド力・収益力の底上げ・引き上げ。
- 事業部長・事業部料理長を配置。事業部長は、店舗業績・QSC全ての責任を負う。

今期の取り組み（2/8）－集客力向上② マーケティング－

これまでの新規顧客獲得を維持しつつ、
更なるリピート率向上に注力することにより売上向上を狙う

	＜これまで＞	＜今期＞
既存顧客 再来店促進	・DDモバイル会員獲得 ・各店販促メールの配信と集客状況のナレッジ化	・更なるリピート率向上を目指し ・顧客データベースの作成 ・顧客データベース活用によるカテゴリー別販促の実施 ・グループ間店舗における顧客回遊促進
新規顧客 獲得	・媒体掲載費ROIの適正化	・媒体掲載費ROIの最大化 （無駄な販促費削減） ↓ ・集客力高いメディアへの露出促進／戦略的PRの実施 ・法人営業の強化による新規顧客の獲得

今期の取り組み（3/8） -コスト削減① 概要-

コスト比率の高い科目に着目…
専門家を活用したプロジェクトチームを編成し、コスト削減を目指す

＜今期＞

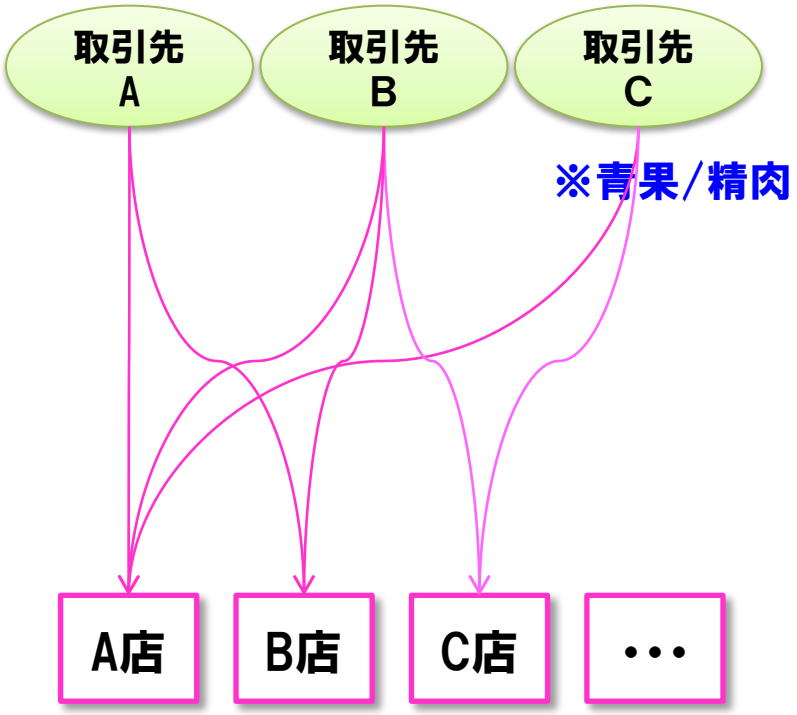
売上原価削減（目標：△1.3p）	• 青果/精肉における集配物流の構築による物流費削減 • DDG内物流へのBG社取り込みによるボリュームディスカウント実施
地代家賃削減（目標：△0.7p）	• 地代家賃削減を得意とする専門企業と提携 • 開店当初から賃借条件が同一の70店舗が対象
水道光熱費削減（目標：△0.1p）	• 専門知見を有する複数企業と提携 • 水道光熱費額の高い100店舗が対象

（注）「目標」記載数値は、売上高構成比における2012年2月期対比。

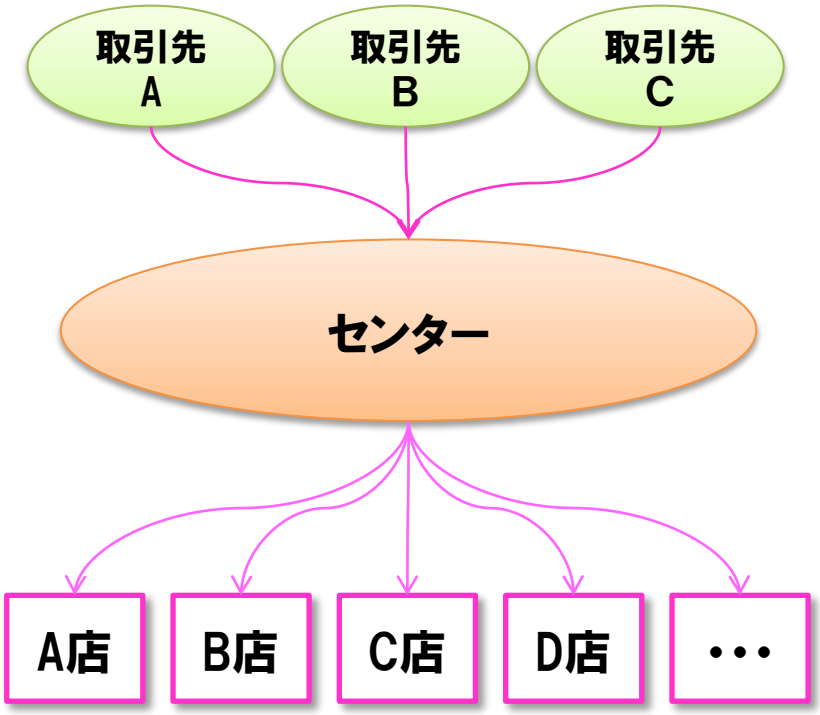
今期の取り組み（4/8） -コスト削減② 集配物流構築イメージ-

取引先ごとの個店配送をセンターへ集約することにより物流費削減

＜これまで；個店配送＞



＜今期＞



※青果/精肉以外の取引先集約は2012年2月期実施済み

今期の取り組み（5/8） -新規事業 「やきとり ○金」①-

「やきとり○金」 ライセンス事業開始

「やきとり○金」のミッション

『日本中の焼き鳥を小さくしたい。』

特徴（ウリ）

①1本20g、一口サイズの小さな串焼き

やきとり30種以上、全品60円（税込63円）

沢山の種類を串から外さず、
熱々で召し上がっていただきたい。

⇒ 顧客満足度の向上



② アルコールドリンクバー

30分299円（税込313円）

⇒ 人件費の削減



現在、直営で4店舗展開中、全店黒字化
3店舗が営業利益率15％超

今期の取り組み（6/8） -新規事業 「やきとり ○金」②-

「やきとり○金」 ライセンス事業開始

今期、15店舗の店舗展開を計画

ライセンス募集の概要

（1）加盟条件

・加盟募集開始日	2012年3月12日（月）
・加盟条件	法人
・加盟金	400万円（税抜）
・加盟保証金	100万円
・ライセンスフィー	月額1店舗　8,000円/坪（税抜）
・契約期間	3年

（2）事業モデル

・店舗タイプ	ビルイン
・店舗規模	25坪～50坪/50席～100席

（3）展開予定地域

・首都圏ターミナル主要駅、中京圏、近畿圏を中心に
その他全国主要都市

店舗モデル

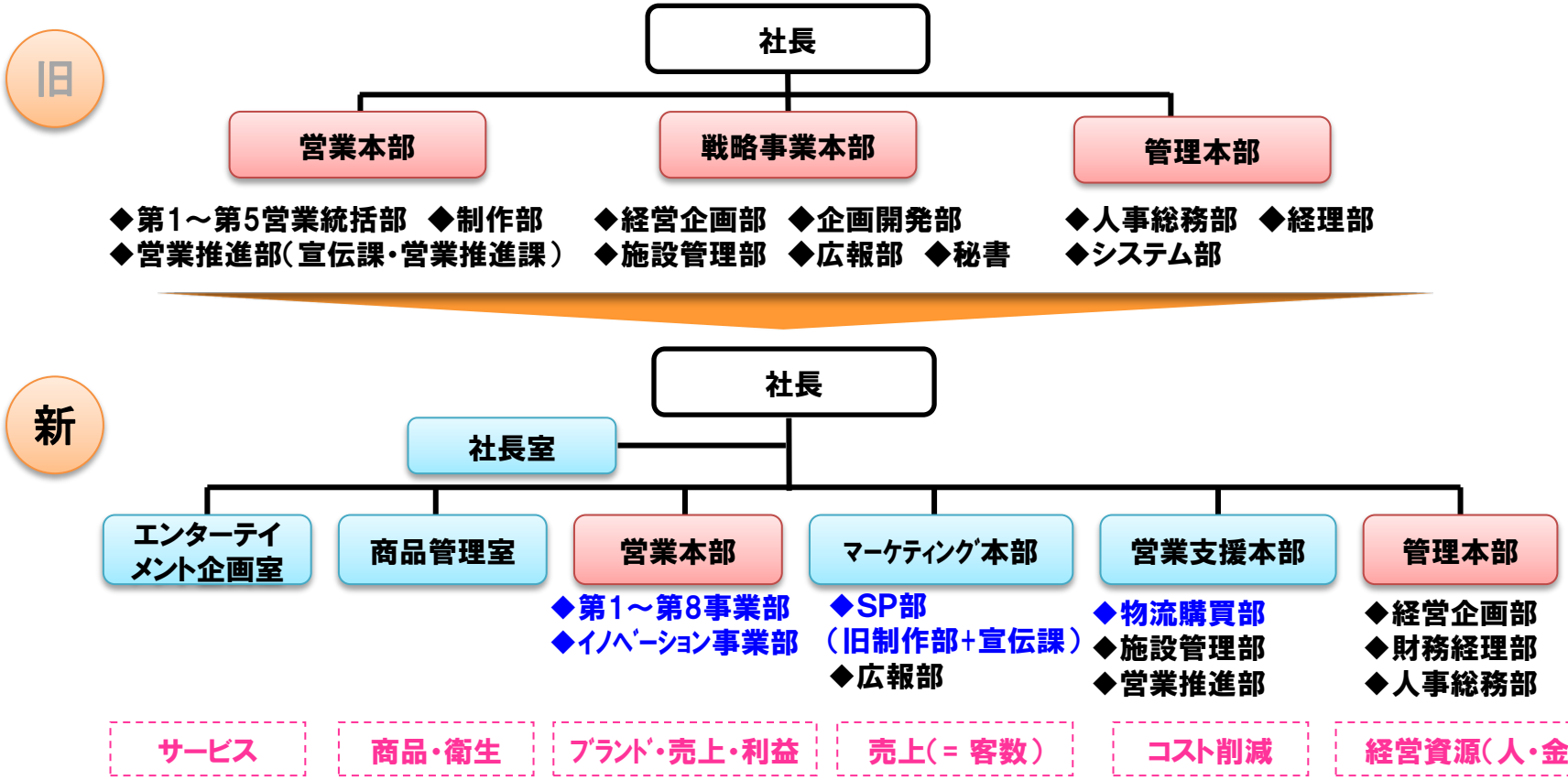
◆平均モデル売上
550万円
（25坪50席モデル）

◆F/L値
54%（F=32%　L=22%）

◆営業利益額（率）
87万1千円（15.8%）
※LCフィー引後　12.2%

今期の取り組み（7/8） -本部主導① 本社機能再編・強化-

『3本部』を『4本部・3室』に再編



役割・責任の明確化及び効率化による経営基盤強化

今期の取り組み（8/8） -本部主導② 衛生管理体制強化・徹底-

新たに社内衛生管理担当者（専任）を任命し、
「意識」「知識」「行動」サイクル定着に向けた対策を実施

	＜これまで＞	＜今期＞
意識不足	•（評価指標未導入）	•店舗衛生点を新人事制度評価指標として導入
知識不足	•衛生講習の実施 •一部、店舗における衛生ビデオフォロー	•新衛生基準の作成／導入 •新衛生講習プログラムの開発／実施 •テストによる合否判断
行動不足	•外部専門家による検査／監視の実施（3ヶ月に1度）	•外部専門家による検査／監視体制強化（2ヶ月に1度） •ブランド料理長による臨店指導の実施（月に1度）

Ⅳ. 2013年2月期 業績予想

2013年2月期 業績予想（1/2） -連結-

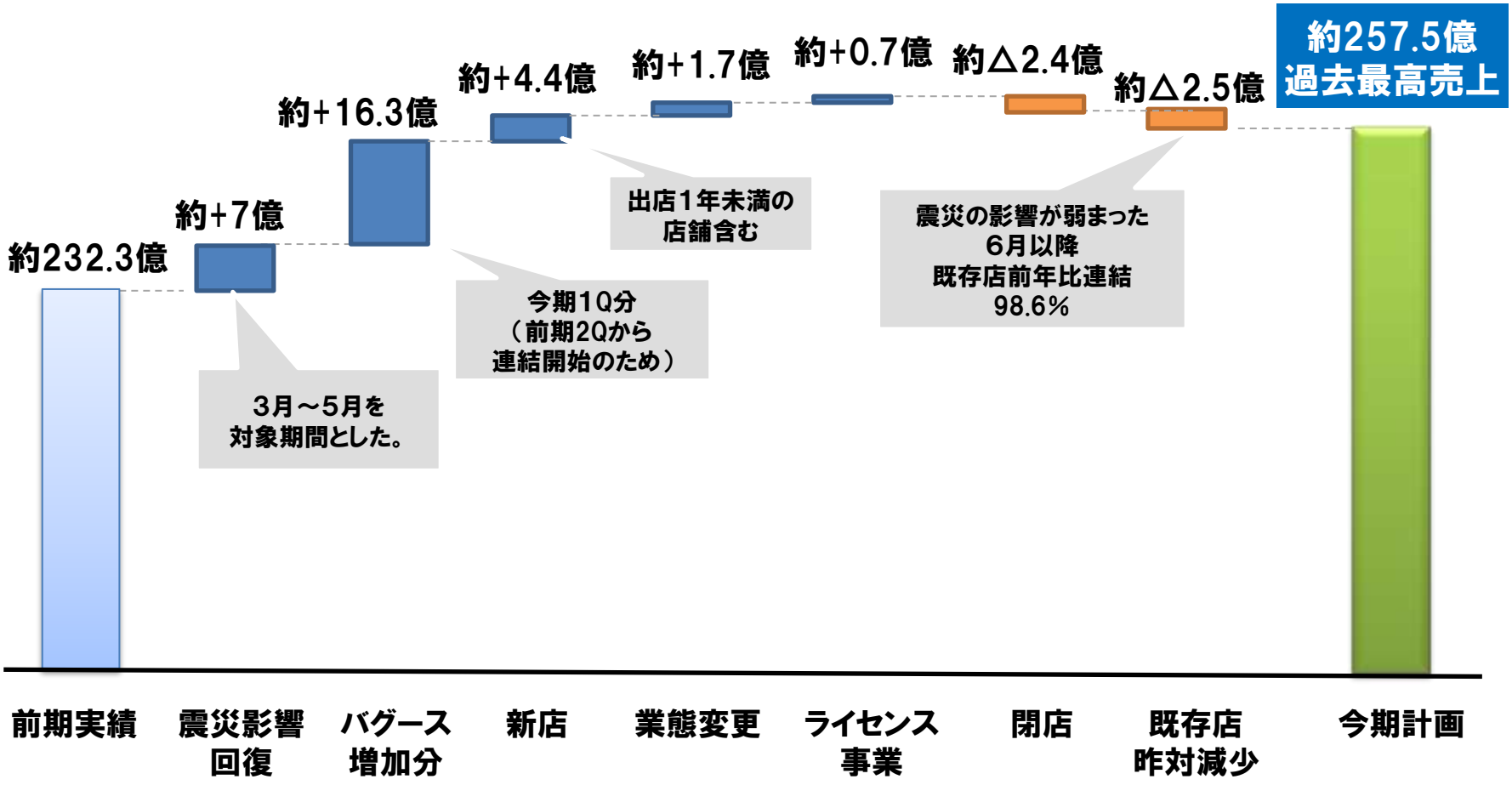
（単位：百万円）

	2013年2月期 第2四半期予想【連結】	対前年同期 増減率	2013年2月期 通期予想【連結】	対前期 増減率
売上高	12,649	+23.6%	25,753	+10.8%
営業利益	534	+272.3%	1,386	+55.7%
経常利益	566	+195.0%	1,450	+48.3%
当期純利益	267	－	700	+303.1%
一株当たり配当金（円）	―	―	5,000	―

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在当社が入手可能な情報から合理的であると判断した一定の条件に基づいたものです。
予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。
※「対前年同期増減率」の「－」は、前年同期が赤字であったため、増減率を記載しておりません。

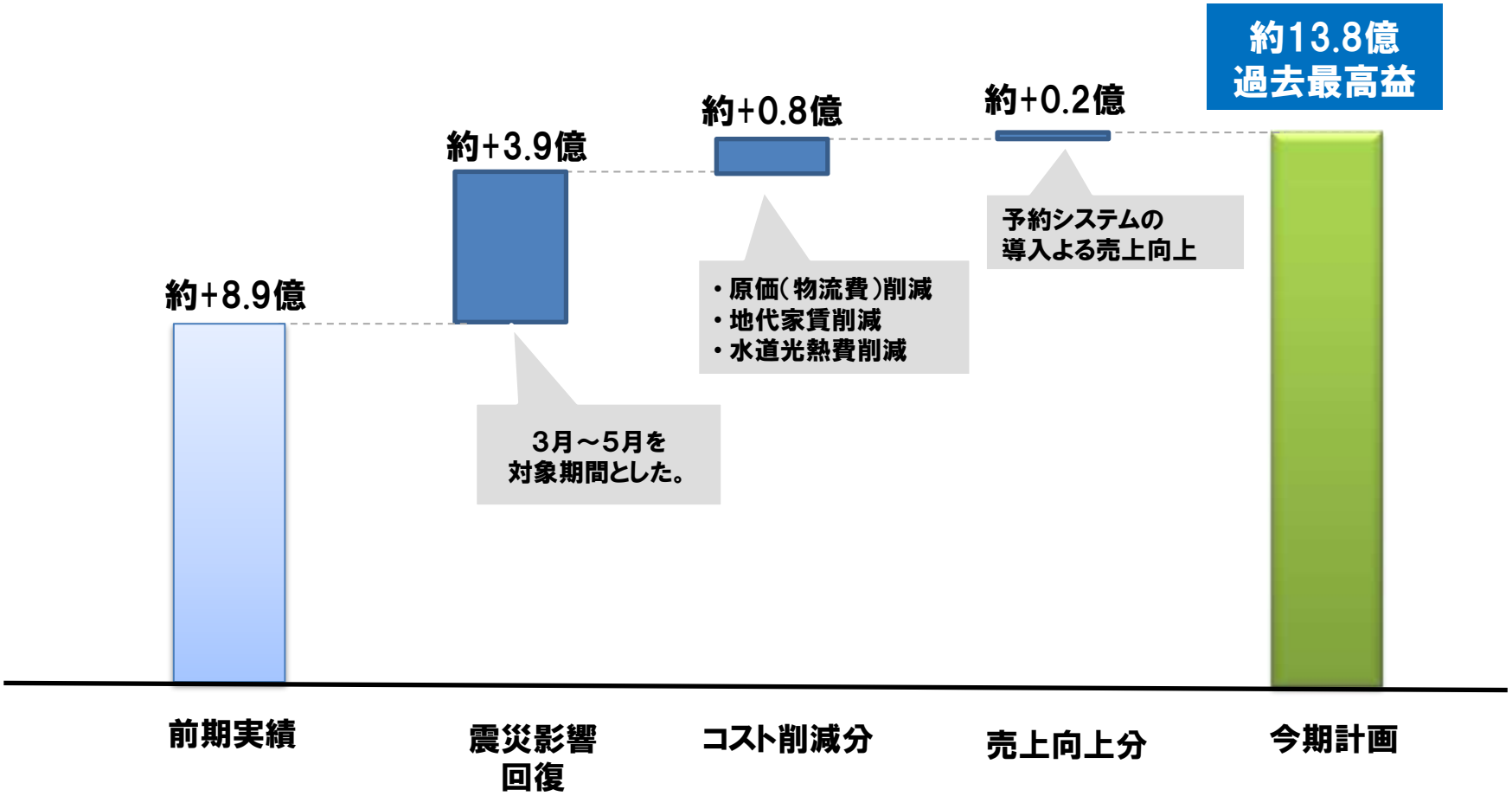
2013年2月期 連結売上高計画 －イメージ－

連結売上高更新を継続する計画



2013年2月期 連結営業利益計画 －イメージ－

過去最高益を更新する計画



2013年2月期 業績予想（2/2） -単体-

（単位：百万円）

	2013年2月期 第2四半期予想【単体】	対前年同期増減率	2013年2月期 通期予想【単体】	対前期増減率
売上高	4,447	△0.5%	9,141	△1.0%
営業利益	51	－	231	+72.4%
経常利益	120	－	371	+45.0%
当期純利益	62	－	191	－

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在当社が入手可能な情報から合理的であると判断した一定の条件に基づいたものです。
予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。
※「対前年同期増減率」及び「対前期増減率」の「－」は、前年同期及び前期が赤字であったため、増減率を記載しておりません。

Ⅴ．2012年2月期　第4四半期トピックス

人材育成（1/2）　-S1グランプリ-

S1グランプリ　関東大会優勝





接客技術を競い合い日本一を決める「S1サーバーグランプリ」関東地区大会にて「よかもん屋・小林店長」が優勝

全国大会に出場







人材育成（2/2）　－コンテスト出場－

「日経レストラン」の「メニューグランプリ決勝」が5月10日開催
応募数約530作品の中、「東京今井屋本店　萩原孝明料理長」
料理部門「金賞」を獲得

＜比内地鶏のもち米巻き＞



【金賞受賞】



『食楽』主催の「シンプリーカクテルコンテスト」にて『さかえや・九州黒桜事業部』の近藤事業部料理長が「料理・カクテル部門」
大賞を受賞

食楽 × simplycocktails





第18回「日経レストラン」の「メニューグランプリ」
KOP：村上　建司料理長が決勝戦進出





第18回「日経レストラン」の「メニューグランプリ」
U25部門、炭の助一座：古川　将さんが部門賞獲得







Ⅵ. 参考資料

ダイヤモンドダイニンググループ概要

Diamond Dining

《 店舗数:92店舗 》

Diamond Dining Group

《 連結店舗数:224店舗 》

(M&A) SUN POOL 《 5店舗》
株式会社サンプール（100%出資）
2008年7月1日株式取得

(M&A) SECRET TABLE 《 32店舗》
株式会社シークレットテーブル（100%出資）
2008年12月10日設立後他社より事業譲受

GOLDEN MAGIC 《 40店舗》
株式会社ゴールデンマジック（100%出資）
2009年5月1日設立

株式会社 土佐社中
2010年6月11日設立　※ 非連結子会社

(M&A) 株式会社 吉田卯三郎商店
2010年9月1日株式譲受　※ 非連結子会社

(M&A) BAGUS 株式会社バグース 《54店舗》
2011年6月1日株式取得

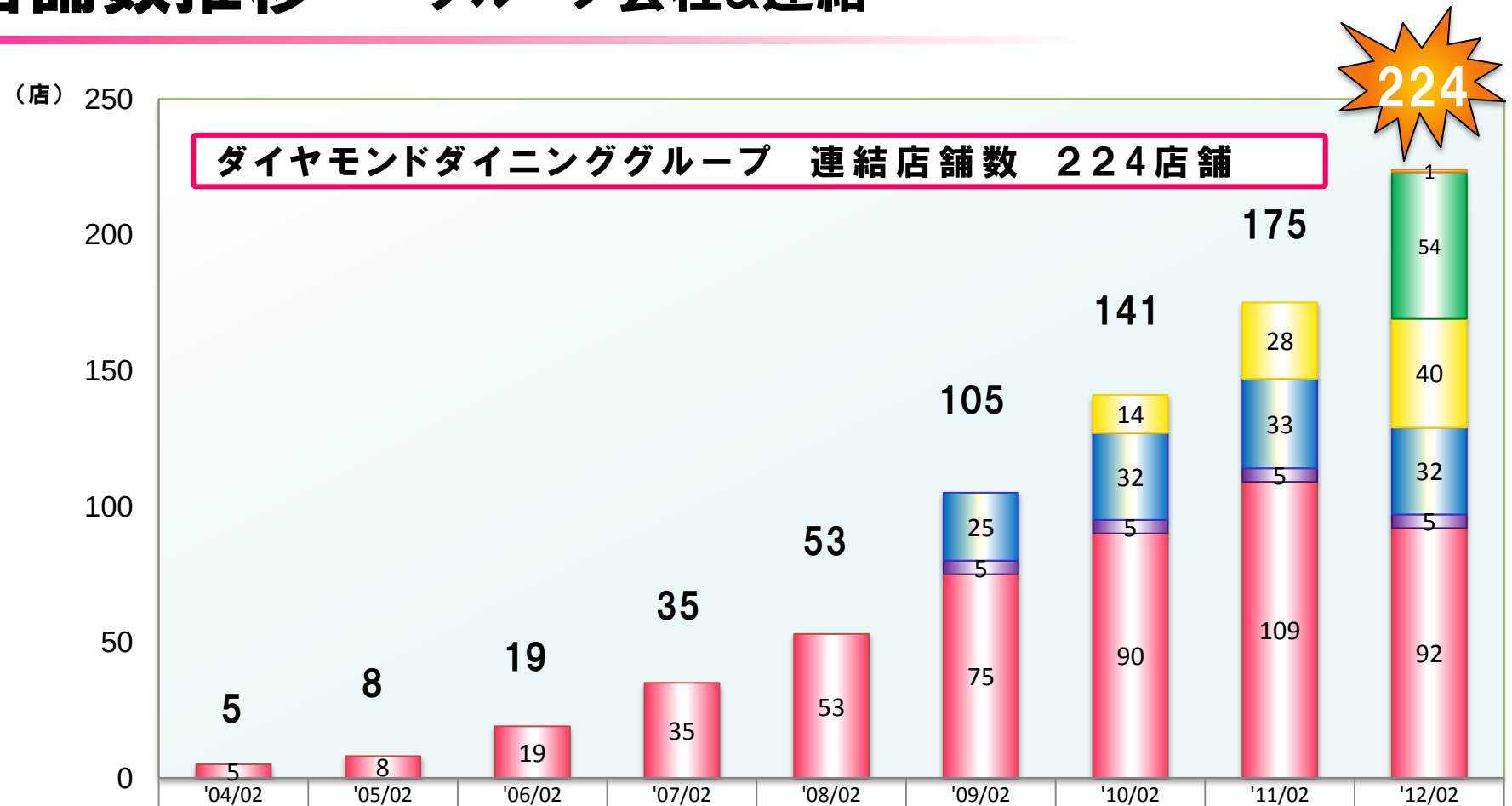
Diamond Dining International Corporation （100%出資） 《1店舗》
2011年10月14日設立

※ 店舗数は2012年2月29日現在の数値。

沿革

1996年:(有)エイアンドワイビューティサプライ設立
2002年:株式会社に組織変更し、商号を「(株)ダイヤモンドダイニング」に
2007年:ヘラクレス上場
2008年:㈱サンプール株式取得(M&A)
2008年:㈱シークレットテーブル設立
⇒2009年㈱フードスコープより事業譲受
譲受店舗33店舗(M&A)
2009年:㈱ゴールデンマジック設立
全額出資の政策的子会社
2010年:㈱土佐社中設立
2010年:㈱吉田卯三郎商店株式取得(M&A)
2011年:㈱バグース
2011年6月1日株式取得(M&A)
2011年:Diamond Dining International (米国)設立
2011年:Dream Dining Honolulu LLC
2011年11月1日全持分取得

店舗数推移　－ グループ会社&連結 －



	'04/02	'05/02	'06/02	'07/02	'08/02	'09/02	'10/02	'11/02	'12/02
Dream Dining Honolulu	0	0	0	0	0	0	0	0	1
バグース	0	0	0	0	0	0	0	0	54
ゴールデンマジック	0	0	0	0	0	0	14	28	40
シークレットテーブル	0	0	0	0	0	25	32	33	32
サンプール	0	0	0	0	0	5	5	5	5
ダイヤモンドダイニング	5	8	19	35	53	75	90	109	92

※2012年2月29日現在

会社概要①　－㈱ダイヤモンドダイニング－

●社名	：	株式会社ダイヤモンドダイニング
●英訳名	：	Diamond Dining Co.,Ltd.
●上場市場	：	JASDAQ(スタンダード)　※　2010年10月、ヘラクレス（グロース）から移行
●証券コード	：	3073
●本店所在地	：	〒105-0003　東京都港区西新橋3丁目7番1号　ランディック第2新橋ビル2階
●設立年月日	：	1996年3月
●資本金	：	502,015千円（2012年2月29日現在）
●発行株式総数	：	12,110株　（2012年2月29日現在）
●決算期	：	2月末日
●代表者	：	松村　厚久（マツムラ　アツヒサ）
●直営店舗数	：	連結　224店舗（2012年2月29日現在） 単体　92店舗（2012年2月29日現在）
●従業員数	：	単体　358名（連結　683名）（2012年2月29日現在）
●連結子会社	：	株式会社シークレットテーブル、株式会社サンプール、株式会社ゴールデンマジック、 株式会社バグース、Diamond Dining International Corporation　他
●監査法人	：	新日本監査法人
●業種	：	マルチブランドによる飲食店の経営

会社概要② －グループ会社－

株式会社サンプール

基本情報

●社名　：　株式会社サンプール

●設立年月　：　1979年9月（2008年6月に子会社化）

●資本金　：　1,000万円　（2012年2月29日現在）

●発行済株式総数　：　5,000株（2012年2月29日現在）

●決算期　：　2月末日

●代表者　：　松村　厚久(マツムラ　アツヒサ)

●直営店舗数　：　5店舗　（2012年2月29日現在）

●保有業態　：　東府屋、季の膳、熱中屋、寅長

●出店地域　：　東京都（西新宿エリアでドミナント戦略）

ロゴ	コンセプト	客単価
東府屋	能登半島の地魚と阿波尾地鶏をメイン商品として取り揃えており、手ごろな価格でさまざまな居酒屋メニューをご堪能いただけます。	2,800円
季の膳	エントランスの大型水槽に透明感のある「活いか」が泳ぎ、青森シャモロックやヘルシーな蒸し料理をご堪能いただけます。	4,500円
九州熱中屋 西新宿LIVE	新鮮な鮮魚や九州郷土料理と本格焼酎の店 西新宿テイスト	2,800円
九州熱中屋 新宿東口LIVE	新鮮な鮮魚や九州郷土料理と本格焼酎の店 東口テイスト	3,500円
寅長	木の温もりがある店内で、備長炭でじっくりあぶった串焼きから寅長自慢の水炊きを厳選した酒類と一緒にご堪能いただけます。	3,000円

会社概要③　－グループ会社－

株式会社シークレットテーブル

基本情報

●社名　：　株式会社シークレットテーブル

●設立年月　：　2008年12月

●資本金　：　1億円（2012年2月29日現在）

●発行済株式総数：　2,000株（2012年2月29日現在）

●決算期　：　2月末日

●代表者　：　薬師寺　祥行(ヤクシジ　ヨシユキ)

●直営店舗数　：　32店舗（2012年2月29日現在）

●保有業態　：　今井屋、美食米門、MAIMON、九州黒桜、さかえや、京町恋しぐれ、キリストンカフェ、薩摩ごかもん、KING OF THE PIRATES、Fat-Buddha Tokyo

●出店地域　：　東京都、神奈川県、埼玉県、愛知県、大阪府（主要ターミナル駅周辺で出店）

ロゴ	コンセプト	客単価
今井屋本店	比内地鶏を使った鶏料理と秋田名物の数々を銘酒と共にお楽しみ頂けます。	5,000円
米門	肉や魚、野菜、米そして水といった和食文化の真髄を追求する業態であります。	7,500円
MAIMON Oyster Bar & Original Grill	シーズンごとに異なる旬のオイスターを、生牡蠣はもちろんのこと、様々なスタイルでお楽しみいただけます。	6,000円
九州黒桜	厳選した九州料理とともに九州各地の蔵元の中から厳選した豊富な本格焼酎をお楽しみ頂けます。	4,000円
さかえや	鶏ガラ100羽分を8～10時間かけてじっくりと煮込んだ白濁のガラスープの水炊等が名物となっております。	4,000円
京町恋しぐれ	京都をイメージして作り上げた店内の個室でおばんざい等を提供しております。	4,000円
Christon Cafe	中世ヨーロッパの教会を再現した空間でイタリアン・フレンチをベースのお料理を提供しております。	4,000円
薩摩ごかもん	薩摩の街並みを再現した店内で九州発厳選食材の料理を堪能いただけます。	4,000円
KING OF PIRATES	海賊の世界観を踏襲した店内は、海賊船を再現。宝石、金貨.サーベルや宝箱等をモチーフにした無国籍料理を提供しております。	3,800円
Fat-Buddha Tokyo	和食をベースに、中華、韓国、東南アジア、インドなど各国のテイストを取り入れた創作「和アジアン料理」をお楽しみ頂けます。	3,200円

会社概要④　－グループ会社－

株式会社ゴールデンマジック

基本情報

●社名　：　株式会社ゴールデンマジック

●設立年月　：　2009年5月

●資本金　：　1億円　（2012年2月29日現在）

●発行済株式総数　：　2,000株　（2012年2月29日現在）

●決算期　：　2月末日

●代表者　：　山本　勇太（ヤマモト　ユウタ）

●直営店舗数　：　40店舗　（2012年2月29日現在）

●保有業態　：　三丁目の勇太、熱中屋、新橋シャモロック酒場
ビストロ竹内、 活金水産、立ち呑み控え室、
龍馬魂、馬並み屋、 かに地獄、牛弁慶、
BISTRO　Ushibenkei、やきとり〇金、
わら焼き軍鶏六

●出店地域　：　東京都近郊（首都圏ターミナル駅周辺で出店）

ロゴ	コンセプト	客単価
三丁目の勇太	いか飯・やきとんが自慢の大衆酒場。	2,000円
熱中屋	新鮮な鮮魚や九州郷土料理と本格焼酎の店	4,000円
新橋シャモロック酒場	青森シャモロックを使った地鶏料理のお店	3,000円
ビストロ竹内	飲み放題ワインの気軽なビストロ	3,000円
の活金水産	新鮮な魚が自慢の鮮魚酒場	3,000円
立ち呑み控え室	さくっと気軽な立ち呑みハイボール酒場	3,000円
龍馬魂	龍馬のふるさと、土佐の郷土料理居酒屋	4,000円
馬並み屋	青森直送の桜肉と地鶏が名物の青森料理居酒屋	4,500円
かに地獄	根室から仕入れた蟹と魚介類が楽しめる蟹酒場	4,500円
牛弁慶	最高ランクの国産和牛使用の牛鍋と牛タンの店	4,500円
BISTRO Ushibenkei	50種類のワインと牛弁慶の上質食材を格安で楽しめる本格派ビストロ	2,500円
やきとり金	国産鶏肉を使用した約30種類のやきとりと串焼きが全て60円（税込63円）均一の居酒屋	2,200円

会社概要⑤　－グループ会社－

株式会社BAGUS

基本情報

●社名　：株式会社バグース

●設立年月　：昭和61年7月1日

●資本金　：92百万円

●発行済株式総数　：1,848株

●決算期　：2月末日

●代表者　：中田　琢也(ナカダ　タクヤ)

●直営店舗数　：54店舗(2012年2月29日現在)

●保有業態　：BILLIADS　BAGUS
DARTS BAR BANE BAGUS
GRAN CYBER CAFE BAGUS
RESTAURNT
LUXURY　KARAOKE
GINZA　K-PLACE

●出店地域　：東京近郊(主要ターミナル周辺)
神奈川県、埼玉県、宮城県

ロゴ		コンセプト
BILLIARDS BAGUS		オープン＆スタイリッシュなビリヤードです。 設備は国内外トップブランドを取り揃え、プロによるレッスンも随時行っております。
DARTS BAR BANE BAGUS		日本最大級のダーツ機を450台設置している他、専属インストラクターによるレッスンやラグジュアリールーム、パーティープランなどさまざまなサービスをご用意しております。
GRAN CYBER CAFE BAGUS		大人向けのインターネットカフェとしてさまざまな施設をもうけています。
RESTAURNT		現代という視点からの和食回帰を基本コンセプトに展開。時間を惜しむことなく、常にまっすぐに「食」を考え、また、じっくり築いてきた信用が、驚異的な実績を生み出している。
LUXURY KARAOKE		重厚で落ち着きのある、高級ホテルの「エグゼクティブルームのサービスとくつろぎ」そんなエクスクルーシブを知るユーザーのためにクオリティの高い料理とサービスが、顧客満足度に大きく貢献。
GINZA K-PLACE		K-POPに続く新たな韓流文化の発信地として「THE BAGUS PLACE」内に併設する韓流ライブレストラン。実力派アーティストや日本ではブレイク前のアーティストとの距離感を大事にしたコンパクトなライブ空間です。

会社概要⑥⑦　－グループ会社－

株式会社土佐社中

基本情報

●社名　：株式会社土佐社中　※非連結

●設立年月　：2010年6月

●資本金　：3千万円（2012年2月29日現在）

●発行済株式総数　：600株　（2012年2月29日現在）

●決算期　：2月末日

●代表者　：長澤 裕司(ナガサワ　ユウジ)

●事業内容　：食材の仕入れ及び加工販売、オンラインストア

●事業所　：本社／高知県高知市秦南町一丁目5番54号

東京営業所／東京都港区西新橋3丁目7番1号

ランディック第2新橋ビル2階

株式会社吉田卯三郎商店

基本情報

●社名　：株式会社吉田卯三郎商店　※非連結

●設立年月　：1969年2月

●資本金　：41百万円　（2012年2月29日現在）

●発行済株式総数　：63,860株　（2012年2月29日現在）

●決算期　：2月末日

●代表者　：鹿中　一志(カナカ　ヒトシ)

●事業内容　：酒類販売

●事業所　：本社/東京都港区西新橋3丁目7番1号

ランディック第2新橋ビル2階

会社概要⑧⑨　ーグループ会社ー

Diamond Dining International Corporation

基本情報

●社名　：Diamond Dining International Corporation
●設立年月　：平成23年10月
●資本金　：10万米ドル
●決算期　：12月
●代表者　：久保田　勝（クボタ　マサル）
●所在地　：米国デラウェア州
●出資者　：当社100%
●事業内容　：レストラン経営　等

Dream Dining Honolulu LLC

基本情報

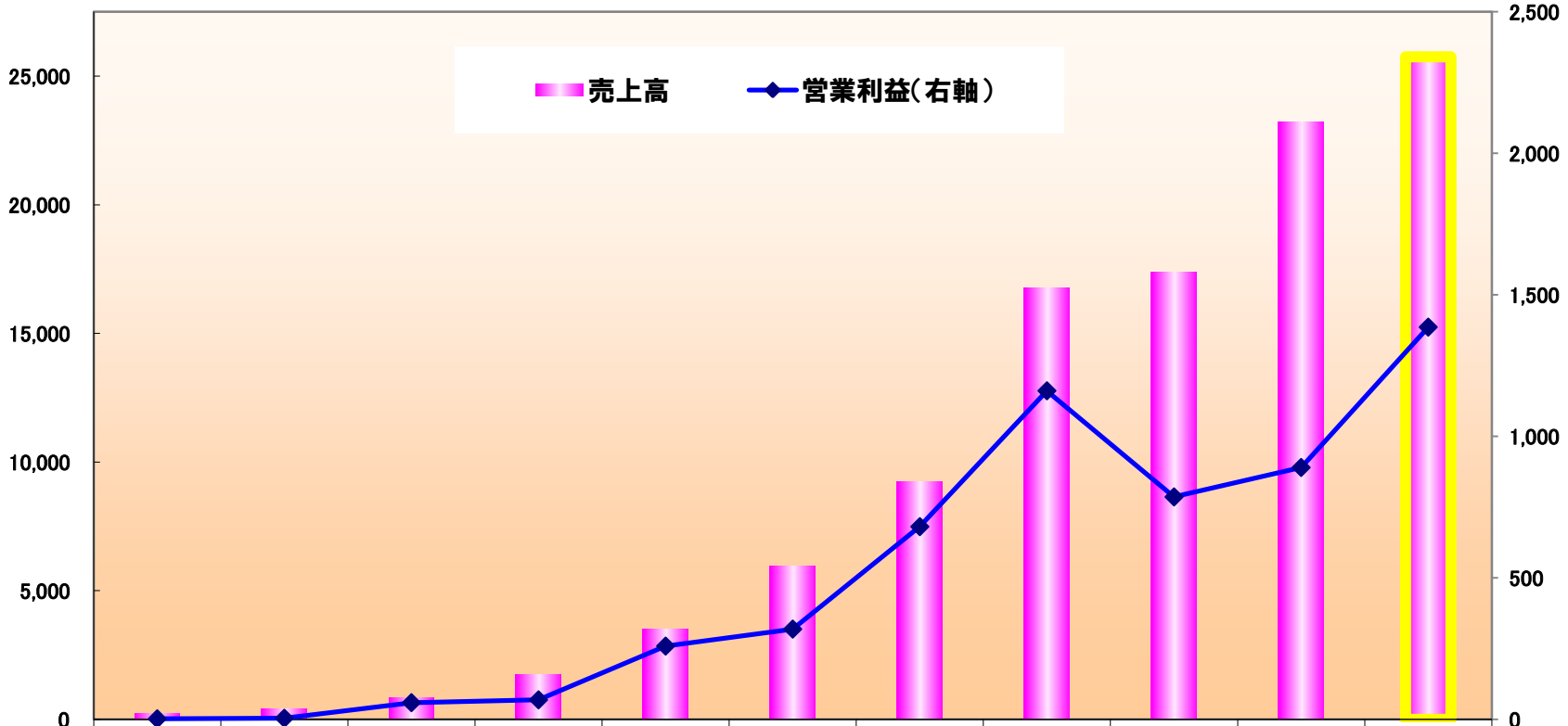
●社名　：Dream Dining Honolulu LLC
●設立年月　：平成16年1月23日
●決算期　：12月
●代表者　：久保田　勝（クボタ　マサル）
●所在地　：米国ハワイ州
●直営店舗数　：1店舗（2012年2月29日現在）
●事業内容　：レストランの運営・企画

ロゴ		コンセプト
食堂		ハワイ現地では、日本食レストランとして高い知名度を得ています。主な顧客層となる現地在住のお客様の嗜好に合わせ、アレンジした日本食を提供しております。日本食レストランには珍しいBarカウンターも隣接され、海外ならではのダイナミックさと日本ならではの空間を演出しています。

連結業績推移

ダイヤモンドダイニンググループ連結売上高推移

（単位：百万円）

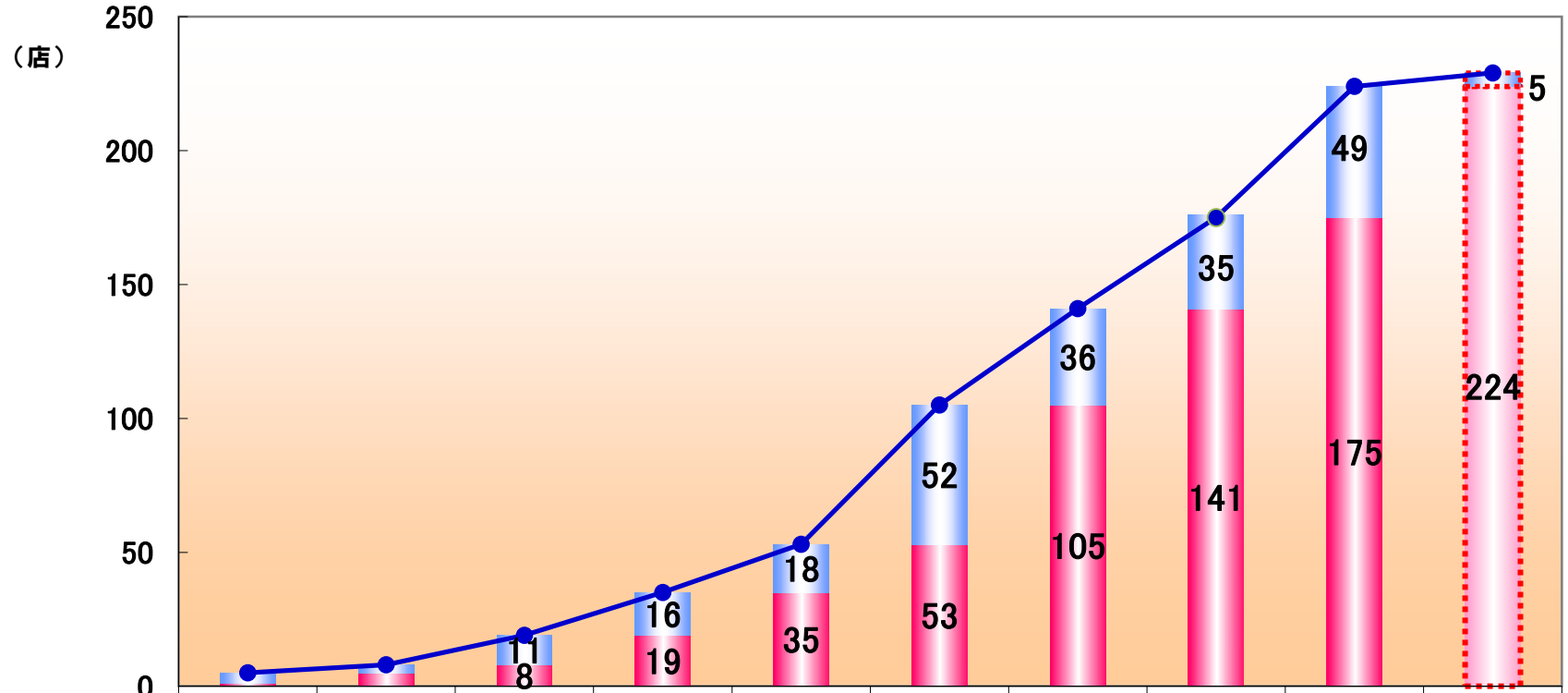


	'03/02（単体）	'04/02（単体）	'05/02（単体）	'06/02（単体）	'07/02（単体）	'08/02（単体）	'09/02（連結）	'10/02（連結）	'11/02（連結）	'12/02（連結）	'13/02（予）（連結）
売上高	216	404	833	1,753	3,504	5,948	9,224	16,762	17,398	23,234	25,753
営業利益（右軸）	2	4	59	69	259	319	681	1,161	786	890	1,386

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在当社が入手可能な情報から合理的であると判断した一定の条件に基づいたものです。
予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

店舗数推移と予定出店数 -【連結】-

ダイヤモンドダイニンググループ　連結出店計画数　12店舗
連結退店計画数6店舗・業態変更に伴う店舗統合1店舗



	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期(予)
増加店舗数	4	3	11	16	18	52	36	35	49	5
出店済店舗数	1	5	8	19	35	53	105	141	175	224
期末店舗数	5	8	19	35	53	105	141	175	224	229

※ 店舗数は期末保有店舗数

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

尚、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

お 問 合 せ 先

経営企画部

TEL ： 03-6860-3256

FAX ： 03-6860-3262

E-mail： ir@diamond-dining.com

DDモバイル

お得な情報がいっぱいのケータイサイト

http://ddmobile.jp